

# 平成30年度予算見積調書

課室名：商業・サービス産業支援課

担当名：商業担当

内線：3761

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B15	地域商業・黒おび商店街応援事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	中心市街地等商店街活性化促進事業費	
事業期間	平成28年度～平成32年度	根拠法令	なし				宣言項目	08	稼ぐ力の向上
							分野施策	040833	商業・サービス産業の育成
<b>1 事業の概要</b> 意欲の高い「黒おび商店街」等の活動を集中的に支援し、他の商店街の模範となるよう展開していく。 また、新たな地域商業活性化の取組を実践する商業者グループの活動を支援する。 さらに、商店街の来街促進と売上増加に資する施設整備を支援する。  (1) 黒おび商店街補助事業 6,873千円 (2) 実践型商業者グループ支援事業 1,773千円 (3) 商店街等施設整備事業 10,362千円				<b>5 事業説明</b>  (1) 事業内容 ア 黒おび商店街補助事業 6,873千円 県内の商店街の模範となる先進的な活動や防災対策、PR強化、集客効果の高い取組(まちゼミ、ワンコイン商店街等)、インバウンド対策に対して支援をする。 イ 実践型商業者グループ支援事業 1,773千円 地域商業活動の中心となる商業者、商業者グループを育成する。 ウ 商店街等施設整備事業 10,362千円 商店街の来街促進及び個々の個店の売上増加につながる施設整備に対して、「黒おび商店街」優先で補助を行う。  (2) 事業計画 ア 黒おび商店街補助金の募集、審査会による選定、事業実施 イ 実践型商業者グループ支援の実施、専門家派遣等の実施 ウ 市町村を通じて補助希望商店街の募集、審査委員会による選定、市町村への間接補助の実施  (3) 事業効果 ア 「黒おび商店街」等の強化により、地域商業が活性化する。 イ 次世代の商業者を育成することを通じて、県内商業の活性化を図る。 ウ 街路灯LED化により削減される電気料金を財源に集客イベントを実施するなど、来街者増加へとつなげる。					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (1) 黒おび商店街補助金 (県1/2)、商店街等1/2 (2) (県10/10) (3) (県1/3)、市町村1/3、事業者1/3									
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2.2人=20,900千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
予算額		諸収入							
決定額	19,008							19,008	△10,065
前年額	29,073	89						28,984	